

# 海況情報【内湾湾口観測結果】

愛知県水産試験場漁業生産研究所

令和6年8月26日

【観測結果（調査日：8月20、21、22日）】

8月20日に伊勢湾北部、21日に伊勢湾南部、22日に渥美外海の観測を実施しました。

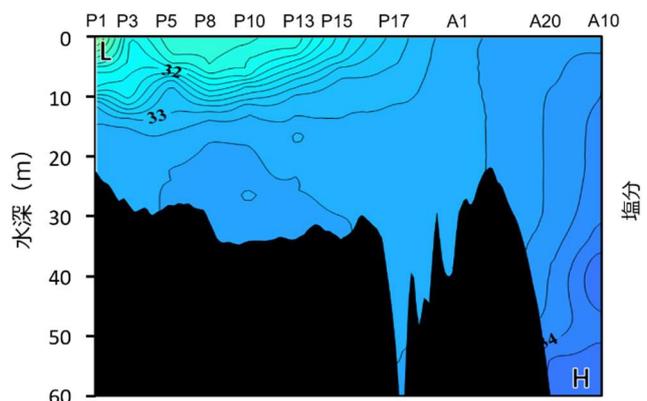
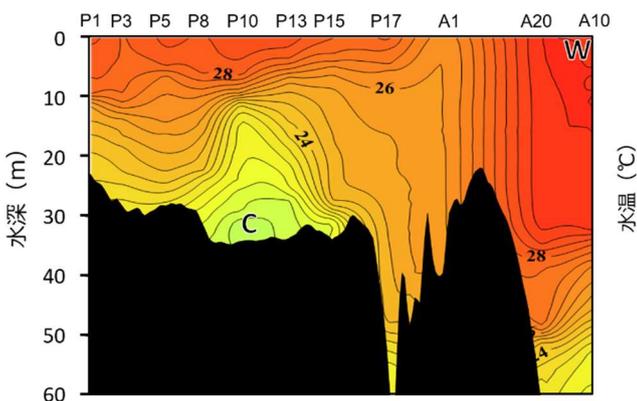
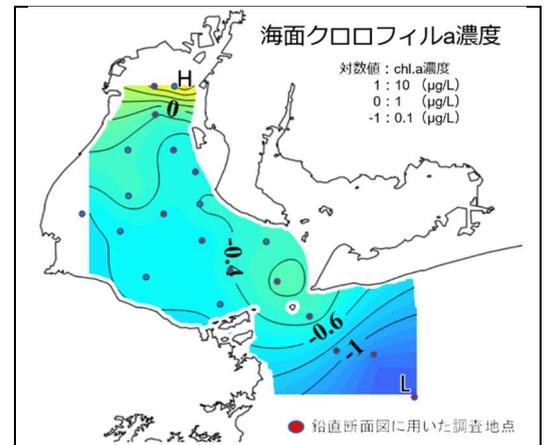
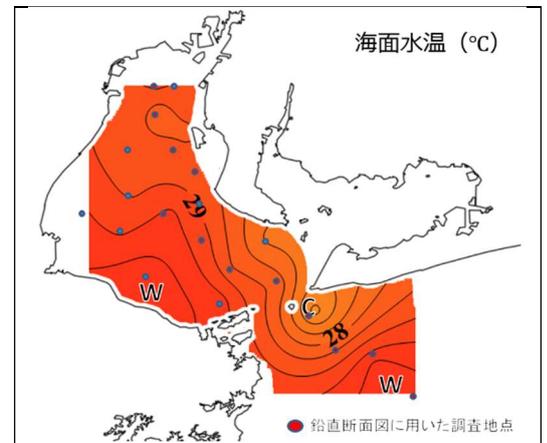
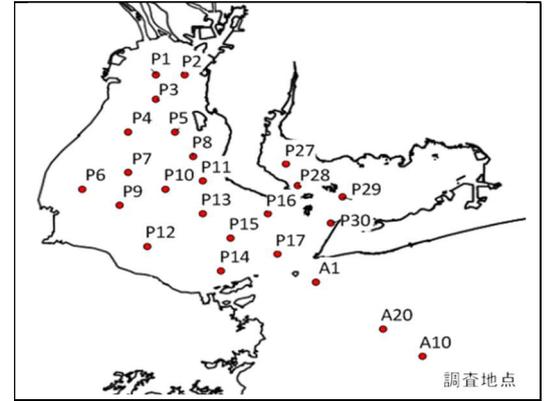
【水平分布（調査点：P1～A10）】

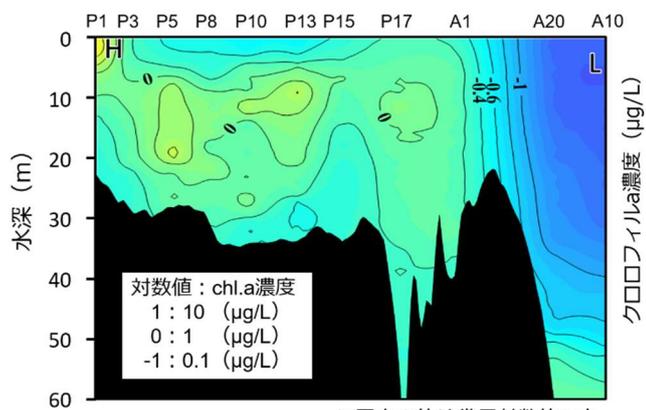
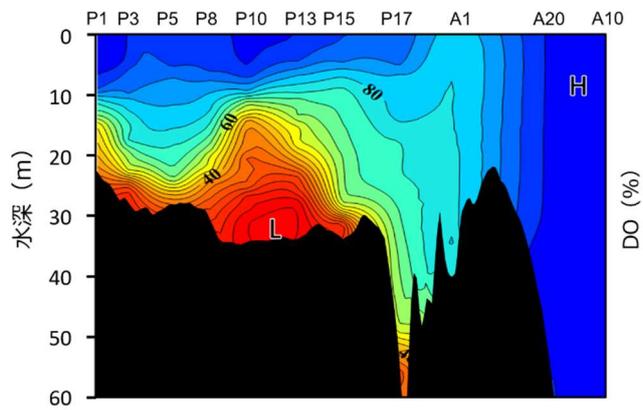
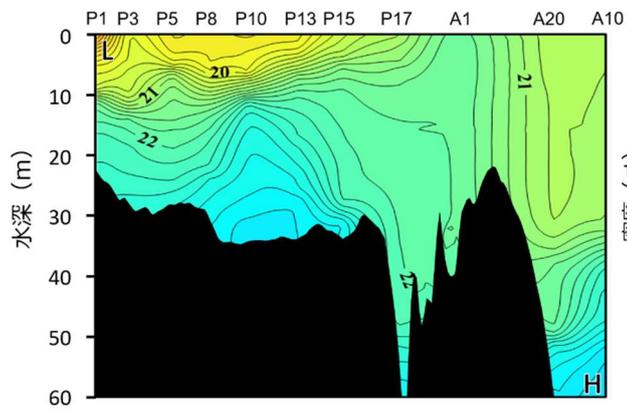
海面水温は、26.3℃から30.3℃となっています。伊勢湾湾口部は、潮汐の影響で周辺海域よりも低水温となっており、伊勢湾南部の三重県側と渥美外海が高くなっています。海面のクロロフィルa濃度は、伊勢湾の湾奥で高く、渥美外海で低くなっています。なお、渥美外海は、黒潮系暖水の波及の影響で高水温かつ低クロロフィルa濃度の傾向となっています。

【鉛直分布（調査点：P1～A10）】

伊勢湾湾奥（P1）～湾口（P17）にかけて、表層は日射と河川からの淡水流入の影響で、高温低塩分の軽い水に覆われています。その結果、表層と底層の間で成層が発達し、酸素供給の乏しい湾奥～湾央の底層では貧酸素水塊（溶存酸素濃度30%以下）が分布しています。

クロロフィルa濃度は湾奥部の表層にピークがあり、湾口に向かって水深10～20mに高濃度の水塊が帯状に広がっています。





※図中の値は常用対数値です